

SEIZO YOKOTA

見る・聴く・触れる チェンバロ展

横田誠三作品展

2010年 5月1日[土]~5日[水・祝]

11:00~18:00(会期中無休) 入場無料



チェンバロ 音巡りツアー

全展示楽器の解説付きデモ演奏

5月1日、2日、3日、5日

14時~/16時半~の2回

所要:約40分 無料(カンパ大歓迎)

演奏:横田まゆみ

解説:横田 誠三

チェンバロ・コンサート

平野 智美 リサイタル

5月4日[火・祝]

14時~/16時半~の2回

チケット:3000円

バッハ 半音階的幻想曲とフーガ

ラモーン めんどり、ガヴォットと変奏

フローベルガー 哀歌
他

★1000円以上カンパしてくださった方には、限定チェンバロ絵ハガキセットを差し上げます。

★席数に限りがあります。お早めにご予約ください。
★18:30頃より交流会を行います。(参加費:1000円)
お問い合わせ・ご予約:090-4830-4026(井上)

チェンバロ豆知識

チェンバロはピアノの先祖にあたる鍵盤楽器。英語名はハープシコード。鍵盤を押すと、響板上に張られた細い金属弦を小さな爪が引掻いて発音する。主にバロック時代に活躍したが、約300年にわたりヨーロッパ各地で様々なタイプのものが作られた。ヴァージナルやスピネットは、やや小型で異形の姉妹楽器。

展示楽器一覧

- 多角形ヴァージナル 1981年作
- オクターヴ・スピネット 2007年作
- イタリア様式チェンバロ 1998年作
- リュッカース様式チェンバロ 1984年作
- 17世紀フランス様式チェンバロ 1997年作
- 18世紀フランス様式チェンバロ 1994年作
- 18世紀フランダース様式チェンバロ 1992年作
- 18世紀ザクセン様式チェンバロ 2004年作

作者プロフィール

横田誠三 (よこた・せいぞう)

チェンバロ作家。1951年東京世田谷生まれ。東京大学農学部農業工学科卒業後、林産学科木材物理教室研究生として木材の研究をするかたわら、堀栄蔵の指導を受け製作を開始。ドレフス、レオンハルト、アーノンクール、コープマン、ピノック、インマゼール等の来日の際、また小林道夫、渡邊順生をはじめ多くの演奏家のコンサートや録音で調律担当、楽器提供等をして貴重な示唆を得た。講演活動やグローヴ音楽辞典など古楽関連図書の翻訳監修のほか、サロンコンサート「折々の会」を主催する。東京芸術大学非常勤講師。日本音楽学会会員。

滑川町山田在住。

横田ハープシコード 工房HP <http://www.h4.dion.ne.jp/~y-cemb/>

演奏者プロフィール

平野智美 (ひらの・ともみ)

東京藝術大学卒、同大学院修士課程修了。第3回やちよ音楽コンクール・ピアノ部門入賞。第13回古楽コンクール・チェンバロ部門最高位受賞。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイギリスにて研鑽を積む。チェンバロを鈴木雅明、N・パール、オルガンを今井奈緒子、ピアノを勝谷壽子、室内楽を小畑善昭、金昌国、小林道夫の各氏に師事。演連コンサート(東京文化会館小ホール)、文化庁新進芸術家公演事業「ニュー・アーティスト・シリーズ2005」に出演。小澤征爾、G・ボッセ指揮の演奏会に出演するなど国内外で演奏活動を行っている。室内合奏団クレメンティア、横浜バロック室内合奏団メンバー。千葉経済大学短期大学部非常勤講師。

横田まゆみ (よこた・まゆみ)

東京麻布生まれ。東京学芸大学教育学部音楽科卒。中学高校での音楽教諭の経験を生かして現在は滑川町でピアノ教室を主宰。小さい時から伴奏が好きでチェンバロに出会う。チェンバロ奏者としても各地の音楽祭や、地元での音楽普及活動に尽くしている。リコーダーアンサンブル「ピッフェロ」メンバー。趣味は自然観察。



古名家ギャラリー **かぐや**
〒355-0803 埼玉県比企郡滑川町福田 1560
ホームページ: <http://g-kaguya.com>
メールアドレス: info@g-kaguya.com



□お問い合わせ・ご予約先 (井上)

TEL&FAX: 0493-63-0012 携帯: 090-4830-4026

※若干の駐車スペースはございますが、なるべく乗り合わせや、電車、バスのご利用をお願いします。

※土曜、日曜、祭日のみオープンのギャラリーです。お間違いの無いようにお願いいたします。

北大のポプラチェンバロと滑中のポプラ



「少年よ大志を抱け!」クラーク博士の言葉で有名な札幌農学校=現北海道大学の名高いポプラ並木が、2004年9月北海道を襲った強い台風によって多数吹き倒されました。並木を愛する人々の声で修復作業がすすめられる中、倒れたポプラで記念のチェンバロを作る提案がなされ、横田に製作が依頼されました。

2年後に完成したチェンバロは現在北海道大学総合博物館に所蔵展示され、折々にその音を響かせています。



ポプラ、いにしへの大志、札幌の地に育まれ
2004年 嵐によって倒れ
2006年 ここに蘇る

こうして倒れたポプラは滑川町でチェンバロに生まれ変わり、故郷の札幌に戻りましたが、チェンバロ製作の記念にと、北大から由緒正しいポプラ並木の挿木苗を譲り受けました。2008年3月滑川中学校の校庭に植樹され、すくすくと伸びる「大志のポプラ」です。



2009年9月撮影



森林公園駅発(北口)バス時刻表

立正大学ゆき				
時	土・日・祝日			
10	05	20	32	
11	02	25	40	
12	02	15	25	40
13	02	25	40	
14	02	15	40	52
15	15	40	52	
16	02	25	40	
17	02	30	40	
18	02	14	32	
19	00	15	32	52

※時刻表はギャラリーの開催時間のみ掲載です

東武東上線 森林公園駅(北口)より、「立正大学行き」バス乗車、3つ目の「観音前」下車 徒歩6分
関越自動車道 東松山インターより車で約10分